

会 議 名 称	令和 5 年度第 1 回大阪府北摂ブロック福祉有償運送運営協議会
開 催 日 時	令和 5 年 8 月 3 日（木） 14 時 55 分から 16 時 00 分まで
開 催 場 所	能勢町保健福祉センター 集団指導室
出 席 者	【委員】 三星委員、高橋委員、暮部委員、田中委員（欠）、中村委員（代理高山様）（欠）、遠藤委員、森田委員、奥畑委員、瀬川委員、寺内委員 【担当市町等】 豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、摂津市、豊能町、能勢町、大阪府（欠席：島本町） 【事務局】能勢町福祉課 課長 和田、係長 小豆島、主事 森鼻 【傍聴者】 1 名
議 事 内 容	<u>1 開 会</u> 三星会長による進行 （事務局） 資料の確認 委員に配付した申請書類は個人情報のため、会議後回収の旨説明。 委員 10 名中 8 名が出席のため会議が成立している旨説明。 （会長） 各事業者の説明については、最初の申請時からの変更点をご説明いただくよう指示。 <u>2 申請書類の審査</u> <u>（1）豊中市 1 件（変更 1 件）</u> □特定非営利活動法人 CIL 豊中 （事業者） ・特定非営利活動法人 CIL 豊中による自己紹介と更新に当たり、前回申請時からの変更点の説明。変更点は、ドライバーが体調不良により退職したので新たな運転者を追加したい。 （委員） 適性診断を見させていただいて、「自己中心性」が悪い方はあまりいらっしゃらないが、一部は悪い評価の方がおられる。譲り合いの精神を持って運転できるよう、最も大切な人命を重視するよう組織での指導をよろしく願いたい。 （事業者） こういう結果が出ているといこともあるので、現在指導に努めている段階。 （会長） 法人の定款の事業内容に「輸送」を位置付けているか。

	(事業者) もちろん位置付けている。 (会長) 運転者や利用者の数について現状をどう考えているか。 (事業者) 運転者の数について、募集をかけてすぐに集まるわけではない。万一退職されると補充が難しい。利用者の数については、需要はあるので、増えている。利用はあるのに運転者がいないので課題はあると考える。 (会長) ドライバーは、移動支援の専任者か。 (事業者) 基本的には専任である。 (会長) 利用者は障がい者か高齢者のどちらが多いのか。 (事業者) 全員障がい者である。 (会長) では内容について確認ができたので、法人は退出をお願いします。 ＜事業者一旦退出＞ (会長) 運転者の追加について異存はないか。 (委員による異議はなし) ＜事業者再度入室＞ (会長) 引き続きお願いしたい旨事業者へ説明。 <u>(2) 茨木市 2 件 (変更 2 件)</u> □社会福祉法人 茨木市社会福祉協議会 (事業者) ・社会福祉法人茨木市社会福祉協議会による自己紹介と前回申請時からの変更点の説明。変更点は、運転者を 5 名追加したい。現在の登録ボランティアが高齢化してきているので、新たなボランティア 3 名と職員 2 名の追加。 利用状況については、今年度は 34 名の利用者。8 月には 35 名になる。今年度、4 月に 7 件、5 月に 11 件、6 月に 7 件、7 月に 3 件と、昨年と比較すると依頼数は増加傾向にあり、身体 21 名、精神 1 名、要介護者 17 名、肢体不自由者 1 名の内訳となっている。運転者の確保については、ボランティアは定年退職後の方が多く、年齢的に技術的に問題のない方を厳選するため、ドライバーの確保は難しい。 経営については、黒字ではない。社協の他の事業分予算からの持ち出しにより事業継続できている。また、来年度以降については、社協事務局の移転があるため、車の置き場
--	--

	所等要検討事項があると考えている。 (会長) 車両は車いすに対応しているか。 (事業者) 車いす対応で必ず2名の付き添いが乗車することになっている。 (会長) 運転手はヘルパー要件をとっているか。 (事業者) 要件としてはとっていない。身体介護の部分はボランティアの枠内でお願いし、家族やヘルパーに乗車をしてもらうことを考えている。 (会長) 利用者対応は山間部か市街地どちらが多いか。 (事業者) 市街地の利用が多い。買い物、病院、市街地から山間部へ移送のケース。 (会長) 山側の利用が少ない理由は何か。 (事業者) 社協でコミュニティカーシェアリングという事業をしており、車のシェアを通じて住民同士での無償の支え合いや助け合いなどが広がっていることが影響している可能性がある。 (会長) では審査をするので一旦退出をお願いします。 ＜事業者は一旦退出＞ (会長) 今後継続して事業を進めていただいてよいか。 (委員による異議はなし) ＜事業者再度入室＞ (会長) 引き続きよろしくお願ひしたい旨事業者へ説明。 □特定非営利活動法人 アクティブネットワーク (事業者) ・特定非営利活動法人 アクティブネットワークによる自己紹介と前回申請時からの変更点の説明。 変更点は、運転者の3名追加。 茨木市内でタクシーがなかなか捕まらない問題点等課題を提起。また、事業所内での事務負担増に対応するため、ラインワークスを導入。キャッシュレス決済を導入している。これにより裏方の作業は楽になった。 (委員)
--	---

新たに追加する運転者についてであるが、特に若い方、普段は大人しそうに見える方でも、運転時に大きく変わってしまう方もいるので、十分に注意してほしい。

(委員)

コロナを期に移動が制限されたため、タクシーの売上が上がらなくなった。また、運転手は高齢者が多くを占めることから、コロナに起因して 2 割の運転手が退職してしまった。そのため、供給力が下がっている。

(会長)

では審査をするので一旦退出をお願いする。

<事業者は一旦退出>

(会長)

運転者の追加について異存はないか。

(委員による異議はなし)

<事業者再度入室>

(会長)

引き続きお願いしたい旨事業者へ説明。

(3) 豊能町 1 件 (更新)

□社会福祉法人 信光園

(事業者)

・社会福祉法人 信光園による自己紹介と前回申請時からの変更点の説明。

今回更新申請であり、特に大きく変更等はない。利用人数については、一日 1 件あるかどうか。内容は 9 割が通院、1 割が買い物等。

運転者については、現在 4 名。1 名が車いす対応車両で運行をしている状況。

(委員)

適性診断票が添付されていない方がおられる。

(事業者)

改めて、適性診断票を付けて提出をさせていただく。

(委員)

平成 27 年の適性診断票を添付されている方がいるが、5 年に 1 度受けていただいているので、改めて適性診断をきちんと受けていただくようお願いする。

(会長)

この適性診断は運転者の性格傾向などがわかり、指導等へ活用できる有意義な検査なので、ぜひ活用していただきたい。では審査をするので一旦退出をお願いする。

<事業者一旦退席>

(会長)

ご意見は何かないか。ないようなら引き続きお願いすることとする。

(委員による異議はなし)

<事業者再度入室>

	(会長) 引き続きお願いしたい旨事業者へ説明。 <u>3 閉会</u> (事務局) 次回運営協議会を 10 月に開催する旨説明。改めて日程調整を行う。 本日の申請書類については回収するので置いて帰っていただく旨を説明。
--	---